

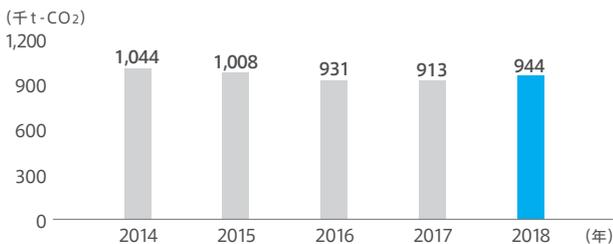
地球温暖化防止への取組み

SUMCOグループでは、シリコンウェーハの製造における電力使用量を削減するために、生産の効率化や合理化を推進しています。また、生産設備およびユーティリティ設備の更新時に、省エネタイプや高効率化設備を採用しています。

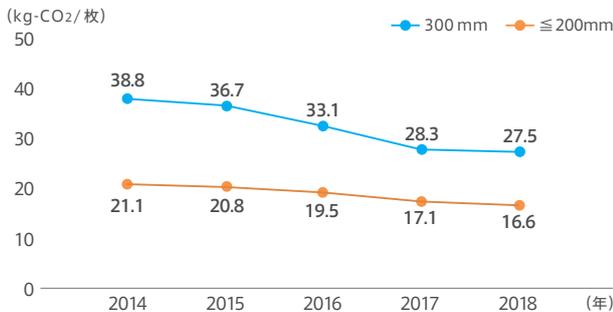
事務所においても、休憩時間や昼休み時の消灯および冷暖房の適正温度を定め、省エネに努めています。このような取組みにより、CO₂排出量の削減を図っています。

また、SUMCOグループ(国内)は、気候変動問題への取組みの一環として電機・電子業界の「低炭素社会実行計画」へ参加し、地球温暖化対策に取り組んでいます。

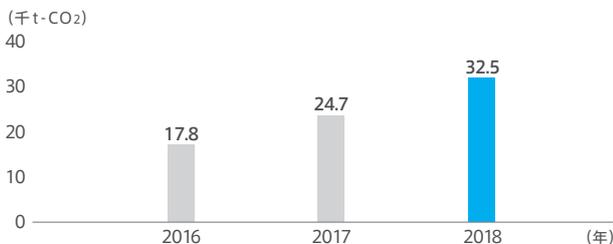
CO₂ 排出量 (SUMCOグループ)



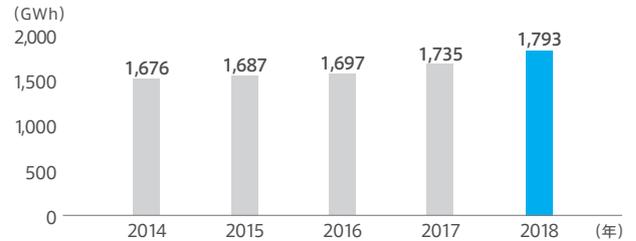
製品(販売)1枚あたりのCO₂排出量



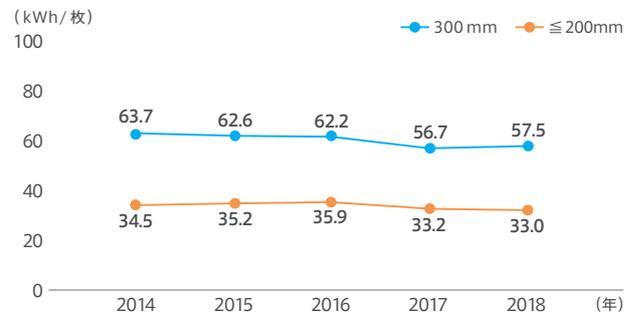
CO₂削減に向けた取組みによる累積削減量 (SUMCOグループ/国内)



電力使用量 (SUMCOグループ)



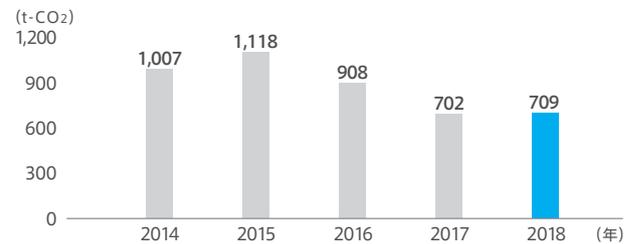
製品(販売)1枚あたりの電力使用量



物流工程における船便化によるCO₂排出量削減の取組み

当社では、シリコンウェーハの海外向け輸送は従来航空便を利用してきましたが、CO₂排出量の削減や輸送費の低減の観点から、輸送リードタイムの長期化や輸送環境の変化等の影響も考慮しながら、2009年より一部について船便化に取り組んでいます。導入にあたっては輸送テストを実施し、製品品質に影響がないことを確認し、お客様と相談のうえ進めています。

物流工程における船便化によるCO₂削減量



廃棄物削減への取組み

SUMCOグループ(国内)では、廃棄物の中でも排出量の多い汚泥の削減方法として、廃水処理の薬注量の見直しによる汚泥発生量の抑制に取り組んでいます。

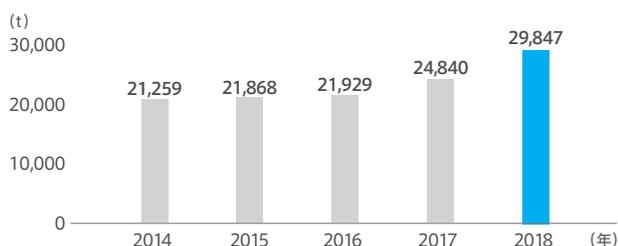
また、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック等については、有価物化およびリサイクル化を推進しています。

リユースコンテナ採用による廃棄物削減への取組み

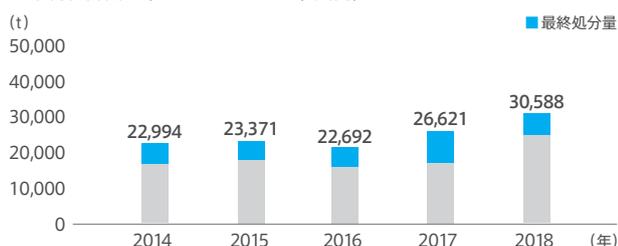
お客様で発生する廃棄物を削減するための取組みの一例として、直径300mmのシリコンウェーハの出荷梱包をリユースコンテナへ切り替える取組みを進めています。なお、2018年のリユースコンテナ使用率は62.6%でした。

リユースコンテナの導入にあたっては、輸送テストを実施し、製品品質に影響がないことを確認しています。

総リサイクル量 (SUMCOグループ/国内)



廃棄物総排出量 (SUMCOグループ/国内)

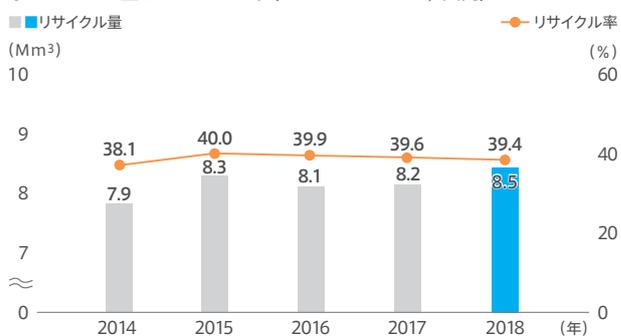


水資源の有効活用

水資源を有効活用するため、ユーティリティー設備の冷却水および廃水処理薬剤の希釈水等に純水製造のリジェクト水を利用しています。また、シリコンウェーハを洗浄する際のリンス水も回収する等、少量でもリサイクルにつながる取組みを行っています。

水リサイクル率は概ね40%で推移しており、2018年は39.4%でした。

水リサイクル量とリサイクル率 (SUMCOグループ/国内)



給水・排水量推移 (SUMCOグループ/国内)



水源別使用量 (SUMCOグループ/国内)

